

Mクラスミニバンは、特に現行車はハブが高く設計されていたり、Lクラスのように超大口径サイズを選べるわけでもない。が、だからこそそのハードルを逆手に取って、視覚的な大口径感に長けた1ピースや、インセットを細かく設定できる2ピースを含んだマルチピースで、限られた中での限界を探るようなホイール選びを楽しめるのが醍醐味だ。例えば1ピースの場合なら、足長感にこだわったリムオーバー形状でデカさを演出してみたり、逆にリムありモデルでマルチピース風を気取ったり。最近ではカラーバリエーションが豊富なモデルも増えてきていて、価格的にもマルチピースよりは安価となるのが一般的だから、1ピースでオプションの特殊色、といった選択の仕方もアリだと思う。2ピースの場合はインセットがオーダーできる場合がほとんどなので、サイズ感にこだわったセレクトがオススメ。3ピースはカスタムバリエが多いモデルで、世界にひとつを狙いたい。

THEMA 1

Mクラスミニバンのホイール選び!

サイズが豊富なマルチピースか?

マルチピースはサイズが豊富に用意されているのがポイントで、特に2ピースに関しては1mm単位でインセットをオーダーできるモデルがほとんど。計算し尽くしたキワキワなサイズをあえて狙って、ハイレベルなマッチングを楽しみたい人にはオススメだ。リム幅に関しても、例えばワークのシュヴァートであれば、Mクラスにジャストな7J、7.5Jという使いやすいリム幅から、12.5Jという迫力サイズまでがそろえられる。サイズにこだわるなら、マルチ。



SCHWERT SG1

シュヴァートSG1
by WORK

SIZE
18x7.0~20x12.5
※別途21インチもアリ

星形を描くツインの5スポークを、高低差を持たせてスラシ、重ね合わせたダブルフェイス形状が特徴。メカニカルでエンゲージ感が強烈



SCHWERT QUELL

シュヴァート・クヴェル
by WORK

SIZE
19x7.5~20x12.5
※別途21インチもアリ

シルクを指でつまみ上げたような、流麗で上品な鑄造美が具現化されたラフメッシュ。とことんまで細い天面、深いリムも迫力が満点

マルチピース



ツインスポーク自体も若干ひねり、さらにズラして重ね合わせているため、匂のツイスト感が強烈。スポーク同士に高低差があり、立体感も満点



センター部分を大きく落とし込んだ形状で、この落とし込みがある分、スポークの足長感を増せるのもポイント。足元を深く、大きく演出できる



SG1にはMクラスにジャストな18&19インチの設定があり。リムもしっかり確保できる形状で、ホイールデザインに見合った躍動感を演出することが可能

SCHWERT SG1

シュヴァートSG1 ④ワーク ☎06-6746-2859

<https://www.work-wheels.co.jp/>

SIZE&PRICE

18インチ(7.0~12.5) ● ¥63,800~¥75,900

19インチ(7.5~12.5) ● ¥75,900~¥86,900

20インチ(8.0~12.5) ● ¥88,000~¥97,900

※別途21インチもアリ

COLOR: ブラックカットクリア、グリミットシルバー

PICK UP USER!



SCHWERT QUELL

シュヴァートクヴェル ④ワーク ☎06-6746-2859

<https://www.work-wheels.co.jp/>

SIZE&PRICE

19インチ(7.5~12.5) ● ¥75,900~¥89,100

20インチ(8.0~12.5)

● ¥88,000~¥100,100

※別途21インチもアリ

COLOR: プリリアントシルバーブラック、シルキーリッチシルバー

ODYSSEY

藤澤翔太サン

グノーシスGR204
(F/R 19x9.0-25)

シンプルなエアロスタイルにユーロメッシュなグノーシスGR204をインストール。存在感もしっかりあって、クラスを越えたボディメイクに最適なのだ



スポークの天面は、わずか4mmという極細仕上げ。鑄造製法だからこそ実現できたなめらかな曲線と、シュヴァートらしいエッジ感が同居する



鑄造でしか成し得ないデザインを、水の流れをモチーフに具現化したクヴェル。特にセンター付近の入り組んだ3D造形は、シルクのように流麗



クヴェルを履くなら狙うは19インチ。セッティングが難しくなる分、履きこなせば優越感はバツグンだ。オーダーインセットをうまく活用してほしい